

報告第4号

令和2年度鯖江市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

繰越明許費に係る予算を繰越したので、地方自治法施行令第146条第2項の規定により、別紙のとおり報告する。

令和3年5月26日報告

鯖江市長 佐々木 勝久

令和2年度鯖江市一般会計繰越明許費繰越計算書

(単位 千円)

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳				
					既収入 特定 財源	未収入特定財源			一般財源
						国県支出金	地方債	その他	
2 総務費	1 総務管理費	新型コロナウイルス対策費（総合交通課）	4,324	4,324					4,324
2 総務費	1 総務管理費	防災施設整備費（単独）	10,395	10,395			10,000		395
2 総務費	3 戸籍住民基本台帳費	個人番号カード交付事業費	19,841	19,841		19,841			0
4 衛生費	1 保健衛生費	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費	145,236	140,890		140,890			0
6 農林水産業費	1 農業費	土地改良事業費（県補助）	20,100	20,100		15,600	1,100	3,267	133
6 農林水産業費	1 農業費	地籍調査事業費	2,090	2,090		1,567			523
6 農林水産業費	1 農業費	県営事業負担金	79,287	79,036			76,000		3,036
8 土木費	2 道路橋梁費	地域再生道路整備事業費	84,000	84,000		42,000	37,800		4,200
8 土木費	2 道路橋梁費	社会資本整備総合交付金事業費	223,000	223,000		114,800	101,600		6,600
8 土木費	2 道路橋梁費	県営事業負担金	9,000	9,000			8,500		500
8 土木費	3 河川費	急傾斜地崩壊対策事業費	1,000	1,000		500	500		0
8 土木費	4 都市計画費	公園整備事業費（補助）	44,200	44,200		22,100	22,100		0
10 教育費	1 教育総務費	新型コロナウイルス対策費（学校教育課）	17,600	17,600		8,800			8,800
10 教育費	5 社会教育費	公民館施設整備費	58,000	35,700			35,700		0
10 教育費	5 社会教育費	高年大学施設整備費	32,000	20,000			20,000		0
10 教育費	6 保健体育費	体育施設整備費（単独）	27,800	18,460			11,900		6,560
10 教育費	6 保健体育費	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業費（補助）	16,000	16,000		8,000	8,000		0
合 計			793,873	745,636	0	374,098	333,200	3,267	35,071

報告第5号

令和2年度鯖江市公共下水道事業会計予算繰越計算書の報告について

地方公営企業法第26条第1項の規定に基づき予算を繰越したので、同条第3項の規定により、別紙のとおり報告する。

令和3年5月26日報告

鯖江市長 佐々木 勝久

令和2年度鯖江市公共下水道事業会計予算繰越計算書

地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越額

(単位 円)

款	項	事業名	予算計上額	支払義務 発生額	翌年度 繰越額	左の財源内訳			不用額	説明	
						企業債	補助金	一般財源			
4 資本的 支出	1 建設 改良費	水落舟津雨水幹線函渠布設工事 その2 (第20408号)	19,360,000	7,700,000	11,660,000	5,830,000	5,830,000	0	0	移転補償工事の工程調整に不測の期間を要したため	
		御幸神中一号雨水支線函渠布設 工事その1 (第20409号)	19,800,000	7,300,000	12,500,000	6,250,000	6,250,000	0	0	移転補償工事の工程調整に不測の期間を要したため	
		御幸神中一号雨水支線函渠布設 工事その2 (第20410号)	18,553,700	7,000,000	11,553,700	5,776,850	5,776,850	0	0	移転補償工事の工程調整に不測の期間を要したため	
		御幸神中一号雨水支線付帯工事 (第20411号)	4,639,497	0	4,639,497	2,319,749	2,319,749	0	0	移転補償工事の工程調整に不測の期間を要したため	
		福井鉄道工事委託	89,993,200	32,000,000	57,993,200	28,996,600	28,996,600	0	0	福井鉄道との協議に不測の期間を要したため	
		電柱支線移設補償費	23,603	0	23,603	11,802	11,802	0	0	移転補償工事の工程調整に不測の期間を要したため	
		環境衛生センター改築詳細設計 業務委託	18,150,000	5,000,000	13,150,000	6,575,000	6,575,000	0	0	関係機関との調整に不測の期間を要したため	
		環境衛生センター耐水化計画 策定業務委託	14,480,000	0	14,480,000	7,240,000	7,240,000	0	0	関係機関との調整に不測の期間を要したため	
		御幸神中一号雨水幹線	30,000,000	0	30,000,000	15,000,000	15,000,000	0	0	社会資本整備総合交付金を有効活用し、次年度予定の事業を前倒ししたため	
		水落舟津雨水幹線	20,000,000	0	20,000,000	10,000,000	10,000,000	0	0	社会資本整備総合交付金を有効活用し、次年度予定の事業を前倒ししたため	
		環境衛生センター耐震化計画策 定業務委託	100,000,000	0	100,000,000	50,000,000	50,000,000	0	0	社会資本整備総合交付金を有効活用し、次年度予定の事業を前倒ししたため	
		事務費	17,500,000	14,100,000	3,400,000	3,400,000	3,400,000	0	0	0	
		合計			352,500,000	73,100,000	279,400,000	141,400,000	138,000,000	0	0

報告第6号

公益財団法人農業公社グリーンさばえの経営状況について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、公益財団法人農業公社グリーンさばえの経営状況（令和2年度事業報告関係）を別紙のとおり報告する。

令和3年5月26日報告

鯖江市長 佐々木 勝久

I. 事業報告

1 事業概要

当社は、平成9年2月7日の設立以来、農業者の高齢化や後継者不足、収益力の向上および経営の安定化などの諸課題に対応するため、地域農業の担い手に対して農地の面的集積を推進し、農業経営の規模拡大、農地の集団化など、農地利用の合理化に取り組んできました（平成24年4月1日に特例民法法人から公益財団法人へ移行）。

農地中間管理事業に関する法律等の改正により、令和2年度から農業公社で賃借権を新たに設定できなくなったため、本県の農地中間管理機構である（公社）ふくい農林水産支援センターと連携をとりながら、公社が集積してきた利用権の機構移行を進めるほか、遊休農地対策として高齢化や後継者不足などで担い手の確保が困難な農地の集積・集約化にも取り組んでまいりました。

また、農業者が減少する中で、積極的に新規就農者や園芸への新規参入者を掘り起こし、早期の営農定着を支援する事業も実施しています。

（1）農地利用集積円滑化事業および担い手の育成に関する事業

高齢化や後継者不足などで耕作のできない農地を、規模拡大など意欲ある中核的農業者等に受委託の継続事務を行いました。

○農地・農作業の受委託の状況

	令和2年度	令和元年度	増 減
委 託 者 数 (人)	359	464	△105
受 託 者 数 (人)	67	69	△2
面 積 (㎡)	1,346,668	2,015,571	△668,903
貸 借 分	959,742	1,672,387	△712,645
特 定 作 業 分	386,956	343,184	43,772
小 作 料 (円)	12,008,450	20,407,106	△8,398,656

○農業担い手育成事業（研修会）

日 時	内 容	参加数
R 2. 12. 11	スマート農業推進大会（JA福井県丹南基幹支店）	100名
R 3. 3. 6	場所：(株)キセキ関西中部北陸支社鯖江営業所 内容：農業機械整備の基礎知識 講師：(株)キセキ関西中部北陸支社鯖江営業所職員	20名

*鯖江市農業発展ネットワークおよび鯖江市農業委員会と共催

(2) 地域農業の健全な発展のための事業活用

いきいき地域営農サポート事業（福井県単独事業）による条件不利農地対策により、地域農業マネージャー1名を雇用し、担い手への農地集積が困難な市街地や中山間地の農業を支援し、農地を遊休化させないためにアグリサポーターによる農作業受委託仲介・斡旋を執り行い、小区画農地等の農作業受委託を推進しました。

○アグリサポーターを通じた小区画農地における農作業の支援・機械作業の実施
 (委託農家31件 活動したアグリサポーター数9名)

作業名	令和2年度	令和元年度	増減
① 耕起・整地	0.74ha (17筆)	0.54ha (14筆)	0.2ha (3筆)
② 田植	0.57ha (14筆)	0.73ha (15筆)	△0.16ha (△1筆)
③ 収穫・脱穀	1.05ha (20筆)	0.93ha (17筆)	0.12ha (3筆)
④ 全作業	3.45ha (62筆)	3.46ha (61筆)	△0.01ha (1筆)

○地域営農マネージャーによる、体験交流農園の運営支援

・みどり農園（下野田町地係）、北野市民農園

(3) 農地中間管理事業による農地集積推進

農地中間管理事業の事務事業を受託、地域農業マネージャーと連携しながら、離農者に支払われる経営転換協力金の交付対象となる農地と利用権の更新を迎える農地を担い手とのマッチングのため、仲介・斡旋を執り行い、農地の集積・集約を推進しました。

○農地中間管理事業での集積状況

地区	舟津	新横江	神明	中河	片上	立待
筆数	0 (0)	2 (2)	0 (0)	7 (79)	13 (84)	20 (21)
面積 (a)	0 (0)	69.1 (87.3)	0 (0)	92.4 (1,223.9)	146.0 (2,271.8)	368.7 (344.5)
地区	吉川	豊	北中山	河和田		合計
筆数	27 (27)	17 (9)	50 (171)	21 (7)		157 (400)
面積 (a)	488.3 (507.3)	452.4 (235.6)	1,037.2 (3,926.3)	292.6 (110.1)		2,946.7 (8,706.8)

*括弧内は令和元年度集積分

(4) 地域農業の活性化と農業生産の振興に関する事業

ブロッコリーなどの「さばえ野菜」をPRするとともに、伝統野菜「吉川ナス」の生産振興と販路拡大を図るため、鯖江市伝統野菜等栽培研究会と連携し、技術確立講習会や広報活動を実施しました。また、農業用機械のメンテナンス研修会や、集落営農組織の法人化について出前行政講座を開催し、担い手農家の育成に努めました。

(5) 公社PR事業

日 時	内 容
R 2. 8. 31	農業委員会だより(第 61 号)に農地中間管理事業のお知らせ記事を掲載
R 3. 3. 25	農業委員会だより(第 62 号)に農地中間管理事業および農作業受委託促進事業のお知らせ記事を掲載
R 3. 3. 25	広報さばえ 4 月号に市民農園利用者募集の記事を掲載

Ⅱ. 財務諸表

1. 収支計算書

一般会計 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 収入の部			
1 基本財産運用収入	12,000	5,010	6,990
1 基本財産利息収入	12,000	5,010	6,990
2 事業収入	18,820,000	12,008,450	6,811,550
1 事業収入	18,820,000	12,008,450	6,811,550
(1)農地賃借料	17,320,000	10,500,703	6,819,297
(2)農作業料	1,500,000	1,507,747	△ 7,747
3 補助金等収入	5,279,000	3,411,910	1,867,090
1 事業運営補助	4,529,000	2,661,910	1,867,090
(1)市補助金	1,200,000	35,395	1,164,605
(2)JA補助金	514,000	15,168	498,832
(3)その他補助金・委託料	2,815,000	2,611,347	203,653
2 受託収入	750,000	750,000	0
(1)受託収入	750,000	750,000	0
4 雑収入	1,000	14	986
1 雑収入	1,000	14	986
当期収入合計(A)	24,112,000	15,425,384	8,686,616
収入合計(B)	24,112,000	15,425,384	8,686,616
Ⅱ 支出の部			
1 事業費	18,825,000	12,008,450	6,816,550
1 農地利用集積円滑化事業	17,325,000	10,500,703	6,824,297
2 農作業受委託推進事業	1,500,000	1,507,747	△ 7,747
2 管理費	1,758,000	113,364	1,644,636
3 受託事業費	3,587,000	3,361,347	225,653
4 支払消費税	0	0	0
5 予備費	0	0	0
当期支出合計(B)	24,170,000	15,483,161	8,686,839
当期収支差額(A)-(B)	△ 58,000	△ 57,777	△ 223

2. 正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用収益	5,010	5,000	10
② 事業収益	12,008,450	20,407,106	△ 8,398,656
③ 受取補助金等	2,661,910	2,865,459	△ 203,549
④ 受託事業収入	750,000	650,000	100,000
⑤ 雑収益	14	30	△ 16
経常収益計	15,425,384	23,927,595	△ 8,502,211
(2) 経常費用			
① 事業費	12,008,450	20,407,106	△ 8,398,656
② 管理費	113,364	193,658	△ 80,294
③ 受託事業費	3,361,347	3,384,608	△ 23,261
支払消費税	0	0	0
経常費用計	15,483,161	23,985,372	△ 8,502,211
当期経常増減額	△ 57,777	△ 57,777	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 57,777	△ 57,777	0
一般正味財産期首残高	50,306,586	50,364,363	△ 57,777
一般正味財産期末残高	50,248,809	50,306,586	△ 57,777
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	50,248,809	50,306,586	△ 57,777

3.貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
【資産の部】			
(1)流動資産			
①現金預金	1,353,447		
②未収金	750,000		
流動資産合計(①+②)		2,103,447	
(2)固定資産			
①基本財産(定期預金)	50,000,000		
基本財産合計	50,000,000		
②その他固定資産	64,200	50,064,200	
資産合計((1)+(2))			52,167,647
【負債の部】			
(1)流動負債			
①未払金	1,918,838		
②預り金	0		
③未払消費税	0		
流動負債合計(①+②+③)		1,918,838	
負債合計			1,918,838
【正味財産の部】			
(1)正味財産			50,248,809
(うち指定正味財産)			(50,000,000)
(うち今期正味財産増加額)			(△57,777)
(うち前期繰越財産増加額)			(306,586)
負債及び正味財産合計			52,167,647

4.財産目録

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額
1 資産の部	
流動資産	2,103,447
現金	0
普通預金	1,353,447
未収金	750,000
固定資産	50,064,200
基本財産	50,000,000
定期預金	50,000,000
その他の固定資産	0
什器備品	64,200
資産の部合計	52,167,647
2 負債の部	
流動負債	1,918,838
預り金	0
未払金	1,918,838
未払消費税	0
固定負債	0
固定負債	0
負債の部合計	1,918,838
正味財産	50,248,809